愛媛県の
「地元が好き」でつながる
ふるさとファンメディア

松野町

FAVTOWN
ファボタウン
Ehime

松野町・鬼北町・愛南町
7.23 START!!

鬼北町

愛南町

FAVTOWN ehimeとは?

FAVTOWN ehime（ファボタウン エヒメ）は、愛媛で暮らす住民や出身者・行政・地元企業・学校・団体などが、「地元が好き」という共通項でつながるふるさとファンメディアです。会員登録をすると無料で「ふるさと便」がもらえたり、はたちのつどいや同窓会に関するご案内、愛媛の情報やお店のクーポンなどが届きます。

無料

ふるさと便の受付開始や会員限定企画をLINEでお知らせ！

FAVTOWN ehime 公式サイト

※本取り組みは、愛媛県の「トライアングルエヒメ」プロジェクトの一環として、松野町、鬼北町、愛南町、およびシナジーマーケティング株式会社が実施しています。サービス内容は予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ　FAVTOWN ehime 運営事務局 松野町ふるさと創生課・鬼北町企画振興課・愛南町総務課・シナジーマーケティング株式会社　favtown-ehime@synergy101.jp

参加市町　松野町　鬼北町　愛南町

くわしくは中面へ

大切なのはふるさとから離れてもつながりつづけること

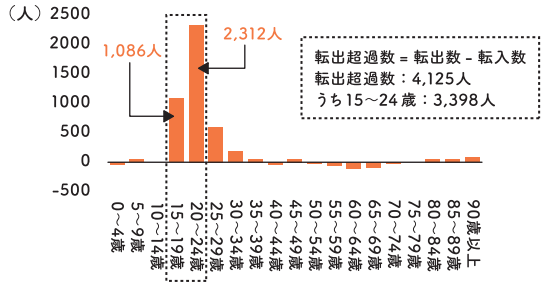
愛媛に戻るきっかけづくりを

愛媛県の総人口は1985年の約153万人をピークに減少し、2023年には130万人を下回り、2050年には約94万人(※1)になると予測されています。この減少は少子高齢化による「自然減」と、15～24歳の若者が進学や就職で県外に出る「社会減」が主な要因です。

2024年4月の「いよぎん地域経済研究センター」の調査によると、多くの高校生が進学や就職で県外を希望する一方、将来的に愛媛に戻りたいと考える生徒も半数近くいました。調査報告では、「若者とのつながりを築き長期的な関係性を維持することが重要だ」と指摘しており、彼らの愛媛への回帰志向を維持し高めていくには、県外に出てからも地域と若者が接点を持ち続け、愛媛に戻るきっかけをつくることが重要であると考えられます。

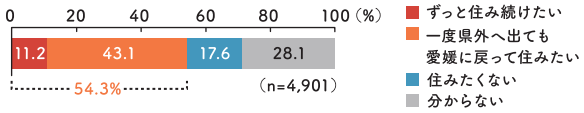
(※1) 出典：国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口（令和 5(2023) 年推計）』

年齢階級別 愛媛の転出超過数(2023年)



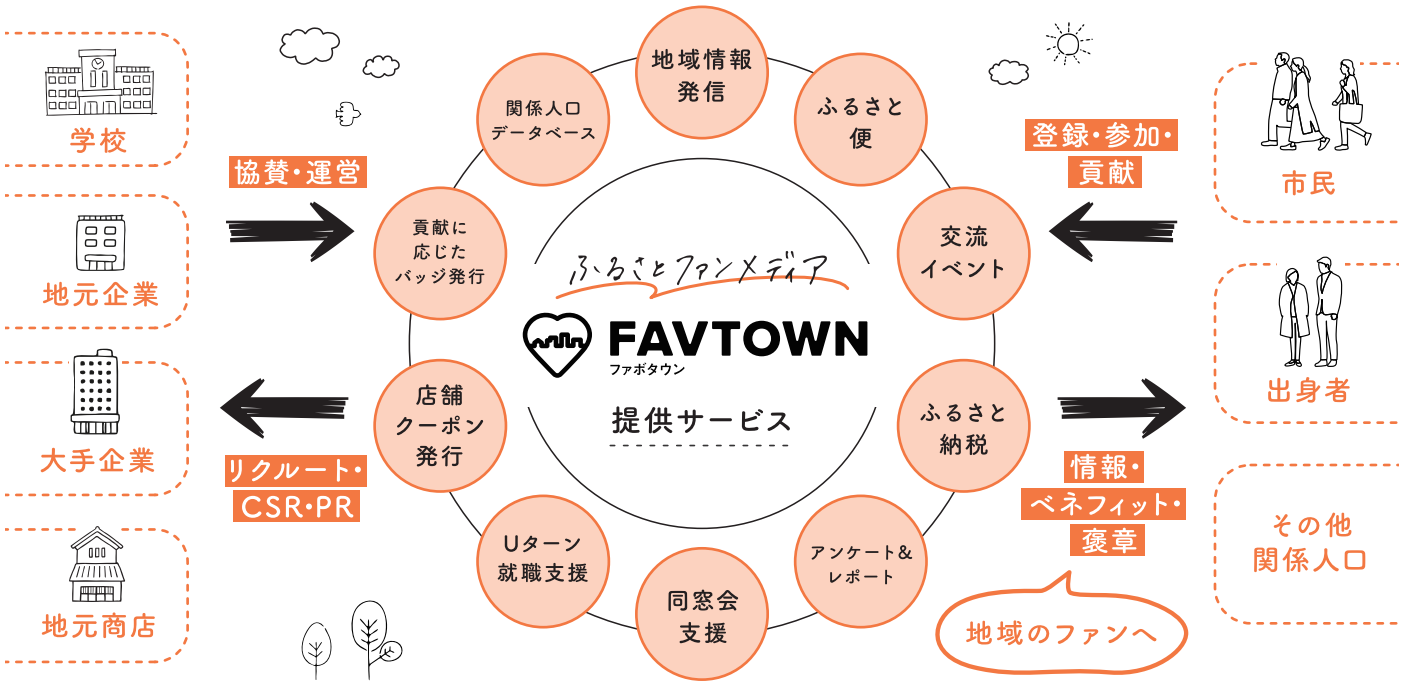
資料：総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告(日本人移動)」
注意：マイナス(-)は転入超過(転入数>転出数)

将来の居住意向



資料：株式会社いよぎん地域経済研究センター
「若者の愛媛への回帰志向を高めるために:県内高校生4,901人のアンケート調査から」

「つなぎ続ける戦略」で、出身者を中心とした関係人口の創出・拡大を促進

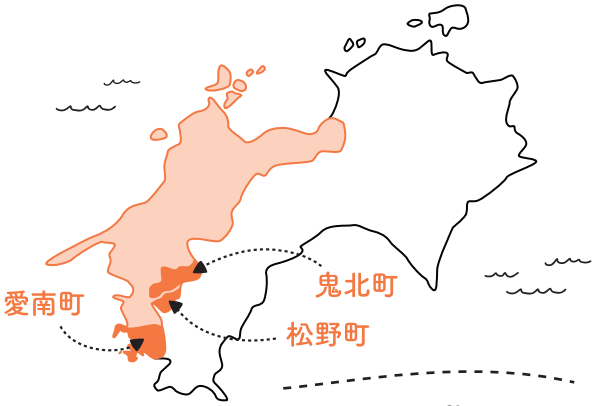


愛媛県は「人と人のつながりをデジタルが支える社会の実現」を目指し、デジタル・ソリューションと関連技術（AI, IoT, ロボティクスなど）を活用したプロジェクト「トライアングルエヒメ」を 2022 年度から実施しています。FAVTOWN ehime は、このプロジェクトの一つとして地域の関係人口創出・拡大と経済活性化を目的としています。

2023 年から実施している和歌山市との取り組みでは、転出後も地元と関わりを持ち続けたいと考える若者が多いことがわかり、この関係を維持することが重要だと認識しました。これらの知見を基に発展させた「FAVTOWN ehime」の会員基盤を構築し、各自治体、地元企業、学校、団体などと連携を通じて、転出後も「地元とのつながり」を感じてもらえる情報発信などの施策を実施します。FAVTOWN ehime では、ふるさとに対する想いを帰省や U ターン就職、ふるさと納税などのふるさとを応援するアクションにつなげ、持続可能な地域活性化のモデル構築を目指します。

なぜFAVTOWN ehimeをはじめたのか？

FAVTOWN ehimeへの参加を決めた松野町・鬼北町・愛南町。
参加への思いをそれぞれの町に聞きました。



松野町 MATSUNO

松野はわたしたちのふるさと

松野町はその昔、伊予と土佐の交易の場として栄えたからでしょうか、松野町の人は「去る者は追わず、しかし来る者は喜んで受け入れる」とでも言うような、茶目っ気と温かさのある人たちです。そんな松野町は、小さい町だからこそみんな顔見知り。松野町で生まれ育った子どもたちのことは、まるで自分たちの家族のように思っています。遠くの「おまち」へ出て行った若者たちのことを思うと、ちょっぴりさみしい気持ちもありますが、ただ元気でやっていることを願っています。こうした私たちの想いを松野町を離れて頑張るみなさんに届けたい、その想いで「FAVTOWN」を開始しました。

鬼北町 KIHOKU

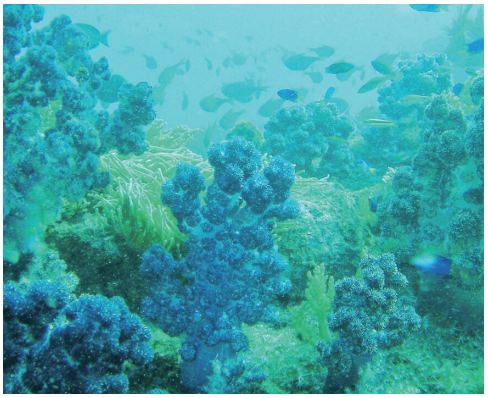
ふるさと鬼北町とのつながり

皆さんにはふるさと鬼北町でのどんな思い出がありますか？ 大好きだった場所、人、景色など。進学や就職で離れていても心の中にはふるさとへの色んな想いがきっとあると思います。そんな想いを大切にし、今まで以上にふるさとを好きになってもらえるよう、鬼北町を離れてがんばる皆さんを応援したいと考え FAVTOWN を開始しました。FAVTOWN を通してもっと身近に鬼北町を感じてもらい、皆さんとのつながりを強くしたいと考えています。そして、将来、鬼北町を一緒に支えてくれる人になってくれることを期待しています。

愛南町 AINAN

大切にしたいのは、愛南町と皆さんの「つながり」

進学や就職など、ふるさと愛南町から離れるきっかけはいろいろとありますが、ふるさとと「つながり」をもつということは、「そこに住んでいる」ということだけではありません。たとえ愛南町から離れたとしても、長期休暇での帰省や町内イベントへの参加など、愛南町とのつながり方は様々です。こういったつながりを大切にして、1 人でも多くの方に愛南町の一員になっていただきたいと思っています。そして願わくば、思い出の場所や愛着のあるお店、おいしい食べ物など、ふるさと愛南町の記憶を大切にしてもらい、離れた場所から愛南町のことを応援してくれる 1 人となってほしいと思い、この FAVTOWN 事業を始めました。



無料

FAVTOWN ehime は会員登録受付中!

まずはスマホで簡単登録

会員限定の特典が受けられます

「ふるさと便」が無料でもらえる

愛媛(松野・鬼北・愛南)の特産品や
日用品を詰め合わせた
新生活応援ギフト「ふるさと便」

地元の学生のみなさまと企画中!

もっと愛媛(松野・鬼北・愛南)を好きになる"おトク"がもりだくさん

- はたちのつどいや同窓会の案内が届く!
- 遠くからでもふるさとの活動を応援できる!
- 愛媛(松野・鬼北・愛南)のいま・母校のいまが、わかる!
- 愛媛(松野・鬼北・愛南)のイベントや企画に参加できる!

企業・学校・団体のみなさまへ

FAVTOWN PARTNER

応援パートナー募集中

FAVTOWNとは、住民・出身者・行政・地元企業・学校・団体などが、「地元が好き」という共通項でつながるふるさとファンメディアです。愛媛で生まれ育った若者にとって、いつまでも誇りと愛着あふれる"ふるさと"でいたい。これからも共に愛媛の未来を支えてほしい。そんな愛媛のよりよい未来は、愛媛に縁のある企業、学校、団体のみなさまのご協力があってこそ。ご賛同いただける応援パートナーをお待ちしています。

応援パートナーの主な特典

FAVTOWNのWEBサイト内に
応援パートナー様の
ページができPRが可能に!

認知度およびブランド力の向上、将来的な就職・Uターンでの再就職、商品の購入促進、店舗への来店促進などの効果が期待されます。

右の二次元コードから、詳細のご相談・お問い合わせください。
たくさんのご応募、お待ちしております。
メールでのお問い合わせはこちら favtown-ehime@synergy101.jp

応援パートナーに関するご相談はこちら

FAVTOWN ファボタウン Ehime

※本取り組みは、愛媛県の「トライアングルエヒメ」プロジェクトの一環として、松野町、鬼北町、愛南町、およびシナジーマーケティング株式会社が実施しています。サービス内容は予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ　FAVTOWN ehime 運営事務局 松野町ふるさと創生課・鬼北町企画振興課・愛南町総務課・シナジーマーケティング株式会社　favtown-ehime@synergy101.jp

参加市町　松野町　鬼北町　愛南町